

# 自治体あいちの仲間

発行所 自治労連愛知県本部 名古屋市北区柳原三丁目7番8号  
TEL(052)916-2251 FAX(052)916-2308  
URL http://www.jaichi.jp  
メール info@jaichi.jp

2015. 6. 25  
No.1117

発行責任者 林 達也 定価 10円  
組合員の購読料は組合費の中に含まれています

第57回自治体学校 in 金沢

とき 7月25日(土)~27日(月)  
ところ 石川県金沢市内

憲法が輝く地方自治を学ぼう

詳細は組合事務所にお問い合わせ下さい



現地実行委員会企画の「街歩き」分科会にて全国の仲間と笑顔の集合写真



災害時の自治体の役割を熱心に討論

意見を交わす全国の青年

愛知県の最低時給単価800円を1000円以上に引き上げようと、愛労連は6月19日、800分間のハンガーストライキ(食事を取らず、主張をアピールする行為)を実施しました。参加者は19日の0時より何も食べずに、朝9時の名古屋市栄広場の行動に集合。13時20分までのトータル800分間、断食状態で奮闘しました。

スタート集会で愛労連の博松佐一議長より「日本の経済回復には賃金引き上げが不可欠。労働者派遣者はたらくものの賃金と労働条件を守ろう」と主催者あいさつ。集会後、参加成や政党要請行動、署名宣伝行動を開始しました。

署名宣伝行動では、街ゆく人々から「800円じゃ暮らしていけないね。上がりよう署名するよ」「定年後、年金だけじゃ暮らせない」という声とともに、多数の署名が集まりました。

政党事務所への要請行動の報告では、「時給単価引き上げへ理解は得られた一方で、その引き上げ額には慎重な意見もあった。非正規労働者が増えている厳しい現状で、最賃引き上げの重要性は理解を得られました」と懇談について語

全国の自治労連の青年が「住民のための仕事とは何か」とともに学び考える、第4回青年自治研集会 in 愛知が6月13日から14日にかけて、豊橋市内で開催されました。集会には全国から232人、開催地となつた愛知から10単組60人が参加しました。

初日の記念講演では、野県阿智村の前村長である岡庭一雄さんから「常に

「保育園の民間委託化に対するとりくんだ保護者への一言メッセージ」と「NPT再検討会議へ代表団として参加した思い」が語られ、会場から「公務職場の大切さを訴えるために、

最初の一歩をどう踏み出したのか」など、議論が交わされました。

夕食交流会では、愛知実行委員会によるクイズなどを親睦を深めた参加者。

2日目は、11の分科会・講座にわかれ、窓口業務や保育、メンタルヘルスや人事評価制度など、幅広く仕事を語り合いました。

現地実行委員として、担当した「街歩き」の準備をする中で住民の方と接し、それを好きなんだ」と感じた、その思いを大切に、今後の業務にもとりこんでいきたいと思います。

「生まれ育ったこの町のことを好きなんだ」と感じた、その思いを大切に、今後の業務にもとりこんでいきたいと思います。

会福祉協議会労働組合の尾東支部東郷分会は6月19日に交渉の成果と日頃の仕事について語る「しゃべり場」を開催し、5人が参加しました。

東郷分会では今回の交渉の成果をもとに、新たな仲間を増やし、職場の過半数を確保する決意を固めています。

## 「住民のために」良い仕事がしたい! 第4回青年自治研集会 in 愛知

夏期休暇を5日獲得「組合の力」と大きな反響

自治体一般

## 「800円じゃ暮らせない」 ハンガーストライキで賃上げ訴え



鈴木良久(豊橋市職労)

**自分が働く  
街が好き**

鈴木良久 現地実行委員長

たくさん話を聞くことができました。分科会では限られた時間の中でしたのが、「街へ踏み出しお住民の意見を直接聞くこと」の大しさもしっかりと学べたと思っています。

「生まれ育ったこの町のことを好きなんだ」と感じた、その思いを大切に、今後の業務にもとりこんでいきたいと思います。

「住民自線で考えること

の大しさもしっかりと学べたと思っています。

「生まれ育ったこの町の

ことを好きなんだ」と感じ

た、その思いを大切に、今

後の業務にもとりこんで

いきたいと思います。

「生まれ育ったこの町の

# 「言いたい劇場」 小菅りや子



前年の倍近い参加者154人が集まつた社会保障集会

基調報告では、たたかいの重点と課題として「社会保険と戦争は相いれない」ことを確認し、憲法改悪を阻止し、社会保障の拡充で国民のいのちと暮らしを守るとりぐみが提起されました。

2日目は3つの分科会と2つの講座で、職場・地域から社会保障を守るためにかいづくりについて話しました。

「集団的自衛権行使のための法整備に反対する愛知県集会」が14日、名古屋市中区の白川公園で開かれ、集会を主催した県弁護士会はじめ、4000人を超える市民が集まりました。集会後は、約1キロ伸びた行列が、栄交差点まで

「憲法違反の戦争法案NO」とデモ行進を行いました。県員長の村橋泰志弁護士は「法案は憲法を壊すもの。外國の戦争に巻き込まれる法案は絶対に認められない」と強調。県

弁護士会の川上明彦会長は、「弁護士は市民の人権を守る使命がある。戦争は人権侵害の最大のもの。集団的自衛権行使に反対する」と述べました。

リレートークで憲法学

者や僧侶、看護師、医師ら

が「2度と戦争をしてはな

らない」と訴え。森英樹・

名古屋大名誉教授は「集団

的自衛権の行使は、憲法学

者から見れば憲法違反にな

るのは当たり前」と指摘

しました。

集会は、「政治、信条、立

場の違いを超え、違憲立法

阻止の声を上げ、ともに立

ち上がる」との宣言を探

# 住民の生活不安解消へ 声を聞き、ともに歩もう

## 第19回自治労連社会保障集会

第19回自治労連社会保障集会が6月20日から21日にかけて、長野県上田市で開催されました。この集会は、「国民・労働者の共同を広げ、悪政の進行をくい止めるとともに、地域から憲法を活かし住民生活を守ること」を目的とし、全国から154人が参加しました。

集会では、長野県栄村の前村長である高橋彦芳さんが記念講演。高橋さんは「憲法92条で地方自治の本旨が定められているに

しました。前年の倍近い参加者154人が集まつた社会保障集会では、長野県栄村の前村長である高橋彦芳さんが記念講演。高橋さんは「憲法92条で地方自治の本旨が定められているに

もかかわらず、地方は中央

集権的な従属が続いている」と指摘。村長時代にと

りくんだ「実践的住民自

治」について、「行政が企画

し、実行の舞台に住民が登

場するもの」と説明しました。その上で、村道整備を

沿道の集落住民が企画・実

行する道直し事業や住民

が介護資格を取得して居

住地区内で介護にあたる

ヘルパー制度などを紹介

し、「住民の声を聞き、住

民の持つてている知恵と技

を活かし育て、住民による

自治を保障してきた」と、

地域づくりとそのための

行政のあり方を語りました。



名古屋の若手保育士が報告

# 戦争は最大の人权侵害！

集団的自衛権行使のための法整備に反対する愛

知県集会

めの法整備に反対する愛

知県集会

が14日、名古屋

市中区の白川公園で開か

れ、集会を主催した県弁護

士会はじめ、4000人を

超えた市民が集まりまし

た。集会後は、約1キロに

伸びた行列が、栄交差点ま

でパレード。「集団的自衛

権異議あり」「戦争法案N

O」と声を上げました。

開会あいさつで実行委

員長の村橋泰志弁護士は

「法案は憲法を壊すもの。

外國の戦争に巻き込まれ

る法案は絶対に認められ

ない」と強調。県

弁護士会の川上明彦会長

は、「弁護士は市民の人権

を守る使命がある。戦争

は人権侵害の最大のもの。

集団的自衛権行使に反対

する」と述べました。

リレートークで憲法学

者や僧侶、看護師、医師ら

が「2度と戦争をしてはな

らない」と訴え。森英樹・

名古屋大名誉教授は「集団

的自衛権の行使は、憲法学

者から見れば憲法違反にな

るのは当たり前」と指摘

しました。

集会は、「政治、信条、立

場の違いを超え、違憲立法

阻止の声を上げ、ともに立

ち上がる」との宣言を探

しました。

集会は、「政治、信条、立

場の違いを超え、違憲立法